人が集い　未来へはばたく魅力あふれるまち　吉田町

広報よしだ 11

2018 No.712

特集

笑って幸せ、心も体も健やかに ボランティア健幸術。

「怖かった…」台風24号の爪痕

Topics

防潮堤整備着工式
安全に向かい さらなる一歩スタート

しずおか市町対抗駅伝
入賞目指しベストメンバーで挑む

福岡県八女市で交流
ふわふわでおいしい～！シラスを PR

かわいいかかしができたよ◎関連記事27ページ

川尻海岸を活用したシーガーデン整備イメージ図

Topics 1

防潮堤整備着工式

安全に向かい さらなる一歩 スタート

町は10月13日、国や県と協力し川尻海岸に整備を進める防潮堤の着工式を現地で開きました。関係者など約100人が出席し、工事の安全を祈願しました。

県の第4次地震被害想定によると、町に押し寄せるとされるレベル2の津波は最高で9メートル。その津波を水際で食い止めるため防潮堤はそれを上回る11・5メートルの盛り土を施工する計画で、国、県、民間の協力により公共工事などで発生する土砂を利用し、約1・5キロメートルにわたって整備します。頂上部には遊歩道を設け、川尻工区は2021年3月の完成を目指します。

式典では田村町長が「1000年に一度の大津波を海岸で食い止める防潮堤が完成すれば、安全は揺るぎないものになると確信している。この確固たる安全を一日でも早く手に入れることができるよう、今後とも国、県をはじめ関係機関の皆さんには一層のお力添えを賜りたい」とあいさつ。盛り土開始のセレモニーでは、田村町長をはじめ国、県の関係者などがスコップで盛り土し、遠州吉田小山城太鼓保存会による勇壮な演奏が披露されました。

防潮堤整備の断面イメージ

※レベル1津波…比較的発生頻度の高い津波（数十年～百数十年の頻度）
レベル2津波…最大クラスの津波（千年程度の頻度）

霜月

C O N T E N T S

Topics 1
防潮堤整備着工式
安全に向かい さらなる一歩スタート 03

特集
笑って幸せ、心も体も健やかに
ボランティア健幸術。 04

「怖かった…」台風24号の爪痕 14

まちからのお知らせ 16

Topics 2
しずおか市町対抗駅伝
入賞目指しベストメンバーで挑む 22

Topics 3
福岡県八女市で交流
ふわふわでおいしい～！シラスをPR 24

保健だより 25

まちのわだい 26

情報ボックス 30

としょかんだより 34

学校給食メニュー、人の動き ほか 35

かがやく笑顔
Happy Birthday（ハッピーバースデー） 36

11
2018 No.712

吉田公園には幸せを呼ぶ黄色いコスモスが初めてお目見え

笑って幸せ、心も体も健やかに

ボランティア健幸術。

ちょっと空いた時間を使って何かできないかな…そう思っている人はいませんか。当たり前のようだけど、人は、人と生きています。そんなに意識しなくても、助け合ったり、つながっていたり。ちょっと周りを見渡してみると、ボランティアで活動する人たちがたくさんいるのに気付きます。楽しくて、元気になれる時間の使い方。さまざまな場所で活躍するボランティアの皆さんが、そんなコツを教えてくれます。

地域住民がボランティアで運営する「みんなの居場所」が広がっています。今では町内に18カ所も。サロンやコミュニティーカフェなど多様な形で取り組まれています。お茶を飲んだりおしゃべりしたりするところもあれば、芸術や手芸など趣味の活動をしたり、体操やゲーム、スポーツなどの健康づくりを行ったりするなどその活動内容はさまざま。地域の元気な高齢者が運営している居場所も多く、ボランティアと参加者が垣根を越えて共に楽しみ、すてきな笑顔があふれています。

孫に付き添い参加したラジオ体操がきっかけで、毎朝集まるようになったふつか会のメンバー。「うちの空き家を何かに使えないかなぁ」とメンバーの大石さんが発案し、お茶を飲んだりおしゃべりしたりする居場所を3年前にスタートさせました。それから毎月2日は、近所のお年寄りが大石さんちに集まる日。おはぎ作りや七夕飾り、そば打ち体験など季節に合わせた活動を行い、参加者は「楽しみで毎月2日が待ち遠しいやぁ」と話します。「うちは何も計画しないところが特色」とスタッフは笑います。毎朝のラジオ体操で「来月は何しようかねぇ」とみんなで話しているんだそうです。

みんなの居場所に笑顔があふれています。

ふつか会のメンバーは毎朝こやぎ広場（大幡）に集まりラジオ体操で元気はつらつ

18 みんなの居場所 ふつか会

７月はみんなで七夕飾り作り。「いつまでも元気でいられますように」。季節に合わせた行事を楽しんでいます。

1全国各地の方言で脳トレ。2ふつか会はスタッフの居場所にもなり、参加者と垣根なく交流。3毎回スタッフが作る、おいしいお菓子が振る舞われます。4手作りのぼり旗が目印。

10 かたおかなごやかクラブ

毎月25日、ボランティアも参加者もみんな一緒に楽しむからなごやかクラブ。始まって25年。みんなで無理せず楽しくずっと一緒にやってきたから離れられない仲間になっています。吉田特別支援学校から子どもたちを招いたり、季節ごと作品づくりをしたりしてなごやかに過ごします。

緑色ののぼり旗が出ている日は、ご近所さんが作った新鮮な野菜が並んでいます。散歩途中の休憩所として気軽にお茶やお話を楽しんでほしいですね。

松浦品子（まつうらしなこ）さん
（川尻・71歳）

08 ミニサロン フレッシュ

12 ふれあいの場 野いちご

自分たちの空いている時間が誰かのためになるなら、一人で過ごすよりよっぽどいいと思って。サロンの日はいつも幸せな気持ちになれて、自分たちの健康にもいいんですよ。心も体も…。最終的には自分のためになるんです。

◀みんなで直したドレスを着て表情がぱぁっと明るく。

映画を見ることで非日常のひとときをみんなで共有する時間。「毎月一回が待ち遠しい」そういう声を聞くとうれしいです。昔から映画が好きで、好きなことが誰かの役に立つならと思って。みんなで参加しやすい雰囲気を作っています。

中村一志（なかむらひとし）さん
（神戸・71歳）

13 みんなの居場所 シネマ倶楽部

02 憩いの広場 はまっこの家

セラバンドやバランスボールを使って体操を中心に毎週やっています。参加者の皆さんからいろいろな話を聞き、パワーをもらいながら一緒に頑張っています。

池谷ひふみ（いけや）さん
（住吉出身・53歳）

11 手芸を楽しむサロン

この日は貸衣装屋さんから頂いたウエディングドレスの脇や袖の幅を広げたり上下別々にしたりしてどんな体形の人も着られるようにリメーク。今は手芸が好きな人が集まる場所になっていますが、手芸が苦手な人にもぜひ参加してほしいですね。みんなで協力し合ってやっているので、誰にでもできると思います。自分より年上の先輩方にはいろんなことを教わるんですよね。ボランティアって自分たちが好きなことをやって、結果的にそれが誰かのためになったらいいと思っています。あんまり「ボランティア」と構えず、自分も楽しく、人のためになればいいのかなと。そういう人がもっともっと増えたらいいですよね。仲間と共にやっていると楽しくてどんどん活動が広がっていきます。参加者の笑顔や「ありがとう」が私の元気の源になっていて、それが人生の充実につながっていくと思っています。

芝晴美（しばはるみ）さん
（住吉・72歳）

みんなの居場所

※地区別、50音順

01 いきいきサロンひがしはま（住吉）
第４日曜日／９:30～11:30／東浜公会堂
問社会福祉協議会 ☎34－1800

02 憩いの広場 はまっこの家（住吉）
毎週土曜日／９:00～12:00／中央公民館
問☎080－5812－1238（松尾）／090－5866－2450（池谷）

03 喫茶杉のこ（住吉）
第３・４・５水曜日／10:00～16:00／住吉杉の子園
問住吉杉の子園 ☎34－5088

04 新田りんどうの会（住吉）
第１日曜日／９:30～11:30／新田観音堂
問社会福祉協議会 ☎34－1800

05 西浜つくしの会（住吉）
第２日曜日／９:30～11:30／西浜公会堂
問社会福祉協議会 ☎34－1800

06 どんぐり体操（住吉・川尻）
①第１・３金曜日／①９:00～11:30／農協住吉支店
②第２・４木曜日／②13:30～15:30／川尻いこいの家
問JAハイナン営農経済センター ☎32－1123

07 いきいきサロンかわしり（川尻）
第４日曜日／９:30～11:30／川尻会館
問社会福祉協議会 ☎34－1800

08 ミニサロンフレッシュ（川尻）
高温、荒天日以外／９:00～15:00ごろ／松浦さん宅
問☎32－4921（松浦）

09 おしゃべりサロンカフェ（片岡）
第１日曜日／９:30～12:30ごろ／はぁとふる
問☎090－7696－7707（芝）／090－3856－2236（高橋）

10 かたおかなごやかクラブ（片岡）
毎月25日／10:00～13:00／片岡会館
問社会福祉協議会 ☎34－1800

11 手芸を楽しむサロン（片岡）
第３火曜日／９:00～12:00ごろ／はぁとふる
問☎090－1626－7730（渡辺）／090－7696－7707（芝）

12 ふれあいの場 野いちご（片岡）
第１・３金曜日／10:00～12:00／片岡会館
問片岡杉の子園 ☎32－0201（袴田）

13 みんなの居場所 シネマ倶楽部（片岡）
第２金曜日／13:30～16:30ごろ／はぁとふる
問☎090－7696－7707（芝）／32－2625（中村）

14 笑いヨガ はっぴーぷぺぽの会（片岡）
第１・３水曜日／10:00～11:30／はぁとふる
問☎090－7317－2618（大石）

15 あおぞらカフェ（神戸）
原則毎日／８:00～19:00ごろ／池ヶ谷さん宅
問社会福祉協議会 ☎34－1800

16 北区茶の実会（神戸）
第２日曜日／９:30～11:30／自彊館
問社会福祉協議会 ☎34－1800

17 千草会（神戸）
毎週火曜日／９:00～10:00ごろ／自彊小体育館入口ロビー
問☎32－1127（藤田）

18 みんなの居場所 ふつか会（大幡）
毎月２日／９:00～11:00／大石さん宅
問☎32－2909（堀本）／32－3844（八木）

食べることから健康に。

健康づくり食生活推進協議会

「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに、食を通した健康づくりのボランティアとして活動。町民の生涯を通じた食育を推進し、健康づくりの担い手として活躍しています。地域教育推進協議会のイベントや合宿で子どもたちの食事作りをサポート。そのほか町のイベントで食育や減塩などの啓発をしています。

問健康づくり課　☎32－7000

「おいしい～」が原動力に！

食べることは生きていくための基本だから――。研修会で知らなかったことを教えてもらったり、テレビや本などでいいなと思ったりしたことは自分で必ず試してみます。本当にいいことはみんなに広めたいですから。多くの人に会員になってもらい、食の大切さを知ってほしいです。みんなでやっていると楽しいし、勉強になることがたくさんありますよ。何よりうれしいのは、イベントや合宿などで子どもたちが「おいしい～」って食べてくれることですね。

食生活推進協議会会長
八木ヨウ子（やぎ・ようこ）さん
（片岡・73歳）

▲イベントでは1日に必要な野菜350グラムの計量クイズなどで健康づくりをPR

～減塩を心掛けて～ advice

食塩の取り過ぎは、高血圧をはじめ脳卒中や心臓病などの生活習慣病に深く関わりがあります。予防には血圧のコントロールが重要です。

食塩摂取の１日の目標量▷▷▷男性＝８グラム／女性＝７グラム

～だしを利かせて～減塩 おいしいみそ汁を作ろう！

塩分控えめでもおいしいみそ汁を作るには、だしをしっかりとることや具のうま味を引き出すことがポイント。具だくさんだとおいしいよ！

材　料（４人分）

お好みの具……たっぷり
だし汁……600cc
みそ……35グラム程度
（今回のみそは塩分約11％）

だしを取るのが大変な人は、市販のだしパックや塩分の添加されていない粉末だしがオススメ！

作り方

①だしをとる。水1,000ミリリットルを沸騰させてかつお節を25～30グラム入れ、１分ほど再度沸騰させて火を止め、かつお節が沈んだらざるでこす。
②だし汁で火が通るまで具を煮る。
③火を止めてみそを溶き入れ、再度火をつけて沸騰直前で止める。

多いときには80人分を用意。彩りに気を配りおいしそうに盛り付け。

のびるの会

26年前から1人暮らし高齢者にお弁当を作っています。メンバー54人が地区ごとローテーションで。10月の当番は片岡地区。メニューはおからが入ったヘルシーハンバーグとスパゲティなど。お弁当と一緒に温かい手紙を添えて贈ります。配達は地域の民生委員。安否確認も兼ね、自宅を訪問しながらお弁当を届けています。

問町社会福祉協議会☎34－1800

味付け担当は本橋さん。料理上手だったおばあちゃんから教えてもらったそう。

サービス利用者の声 voice

担当地区の民生委員が毎月1回配達。何年も前からサービスを利用している八木みかさんは、この日のおかずがハンバーグだと聞くと大喜び。「毎月届けてもらってうれしい。すごく助かるよ。のびるの会が作ってくれるお弁当は何でもおいしく、買ってくるお弁当とはやっぱり違うだよ。毎月この日はお昼も食べずにいつもおなかをすかせて待ってるだよ」と笑顔。「いつもおいしいお弁当をありがとう」と、のびるの会の皆さんに感謝しています。

食べる人を思って作る愛情はスパイス

おいしく、おいしくが合言葉。片岡地区はメンバー12人で毎回愛情をたっぷり込め、和気あいあいと楽しみながら作っています。献立は事前に集まって全員で考え、長いものや硬いものは外し、彩りを意識して季節感を出すように、食べる人のことを考えて作っています。ご飯は軟らかめに。でも、大きなガス釜で炊くからおいしいのよね。みんな主婦だからそれぞれ強みがあり、役割を分担して手際よくこなします。長くやっているからレシピはたくさん持っているし、お互い情報交換しながらいろいろと勉強になるのよ。誰かのことを思って作る、そして、何よりも私たちが楽しいのが一番です。

片岡地区リーダー
廣瀬トシ子（ひろせ・とし子）さん（住吉・75歳）

花は癒やし。

自彊小ガーデン

5年前から自彊小学校敷地内の花壇などを管理している自彊小ガーデン。メンバーは8人で、春と秋の花壇の植え替えや日頃の草取り、園芸委員会の児童に花の植え方を教えています。 問☎32－6826(只井)

お花の力はすごいよ。花を通してみんな友達になれるじゃん。花に国境なし。作業中は体も動かすし、太陽を浴びるのもいい。花は生きがいで、花がなければ生きていけないよ。

ここでは子どもたちの声にパワーをいっぱいもらってるだよ。花は気持ちを優しくして元気をくれると思う。町中を花でいっぱいにして花を見てみんなに元気になってほしい。

只井きみさん（神戸・81歳）

益田満智子さん（神戸・75歳）

体操で生き生き。

日常生活＋体操で元気に

体操は体への負担、転倒やけがのリスクが少なく気軽にできる運動です。いつでもどこでもでき、お金もかかりません。しかも高齢者の健康維持と体力アップにはぴったり。適度な運動は、筋肉や脳に刺激を与えて血の巡りを改善し、結果的に認知症予防が期待できるといわれています。使っていない筋肉を動かして体力アップ！健康運動指導士の半田里子さんが振り付けしたSUNサン体操～介護予防バージョン～は、①柔軟性を引き出すストレッチ②足の筋力強化③バランス運動の3つがバランス良く組み合わさった転倒予防に特化した体操。どれも極端なポーズはなく、必要なところには筋トレ効果があるので、なるべく毎日継続してやってほしいですね。1日の活動が始まる朝にやるのがオススメ。とはいっても基本は日常生活。体操だけやっていればいいわけでなく、生活の中でこまめに動くことがカギになります。プラスこの体操、そして継続が大切です。生活を楽しむためにぜひこの介護予防体操を活用してください。

コミュニティーケア吉田
理学療法士
田中利之さん

介護予防体操 in はぁとふる

平日の14時から健康福祉センターはぁとふるで介護予防体操をしています。16人のボランティアが交代で毎回音楽をかけ、体操がスタート。2回続けて、少し休憩をとってもう1回。 問福祉課 ☎33－2105

体操をやるようになって体力が付き、疲れにくくなりました。私たちはみんなよりちょっと早く来て、準備とCDをかけるだけだけど、当番のときは必ず、行けるときには毎日行くようにしています。みんなと会って話ができるのも楽しみ。

「今日は当番だで行ってくるよ」と毎回元気に家を出る、私の励み。みんなと顔を合わせて話せることがすごくうれしいし、階段を上がるときの足運びが良くなり、家でも毎朝体操をやるようになりました。今ではやらなきゃ気がすまないくらいです。

田村皎子さん（片岡・78歳）

吉永タキエさん（片岡・77歳）

子どもたちに元気もらう。

どんぐり教室

小学校が4時間授業日の放課後、子どもたちの居場所作りとして…さわやかクラブの皆さんがボランティアで参加。子どもたちの宿題を見守り、紙飛行機を作ったり竹細工を教えたりして、保護者が迎えに来るまでの間、互いに楽しい時間を過ごしています。

問生涯学習課 ☎33－2152

紙鉄砲、手芸、ぶんぶんゴマなど、さわやかクラブの皆さんの得意分野を生かしたメニューで子どもたちを楽しませています。

子どもに若さをもらってるよ。後で少々えらいけど、子どもたちの面倒を見なきゃと思うとしっかりするねえ。

子どもはパワーがすごいね。甘えてきたりくっついて来たりしてかわいいから一緒にいると元気になれるよ。ボランティアが励みになるよ。

佐藤ミツ子さん（片岡・81歳）

児玉花代さん（片岡・82歳）

子どもはかわいいよー。一緒に遊んでると楽しいし、学校までの迎えは運動にもなるしね。当番の日が待ち遠しいよ。

小林信見さん（片岡・83歳）

地域教育推進協議会

「地域の子どもは地域で育む」を合言葉に、自治会や育成会、個人有志などが協力し、宿泊体験や季節の行事など地区ごとに趣向を凝らしたイベントを開催しています。 問生涯学習課 ☎33－2152

子どもたちの笑顔にいつも元気をもらってます。ボランティアっていうより、一緒に楽しんでる感覚。子どもたちといると楽しいしかわいいし。家でテレビばっかり見ていてもしょうがないから、定年後の生きがいですね。これが私の健康の秘訣だと思っています。ここ最近は元気すぎて病院に行った覚えがないくらいです。

近藤順次さん（片岡・73歳）

ラフターヨガリーダー
大石和枝（おおいしかずえ）さん
（片岡・68歳）

みんなで笑えば、楽しくなる――。意識して笑うことで、元気で前向きな気分に。笑いヨガは、保育園の小さい子でも80歳、90歳のお年寄りでも、誰にでもできるエクササイズです。

「あーはっはっはっはっはっ」
「あーはっはっはっはっはっ」
「やったー、やったー、イエーイ」
「いいぞ、いいぞ、イエーイ」

15分から20分の笑いヨガで、軽くジョギングをしたのと同じくらいの運動量になります。ただ笑うのではなく、エクササイズとして笑います。笑った後はみんなスッキリしたって言いますね。笑うと横隔膜が良く動き、30分くらい続けてやると汗もかくので、しっかり運動になってるんだなと実感しています。

動作が気持ちを作る――。体と心には深いつながりがあります。落ち込んでいるときはどうしてもうつむいてしまいますが、そんなときこそ散歩や運動などで体を動かせば、気分はだんだん良くなっていきます。作り笑いでも口角を上げ、白い歯を見せているだけで脳が勘違いして、ネガティブからポジティブになっていくんです。

結局は自分の気持ち次第になるんだけど、気持ちを引き上げてくれるそのきっかけが笑いだったら、それが一番いいのかなと思っています。みんなそれぞれ悩みはありますが、私は家族が病気を患い、笑いヨガに救われているところがずいぶんあるなぁと思っています。私の願いは「ああ楽しかったな、私の人生」そう終わりたいんです。どうせ生きるなら楽しく元気に生きたいですよね。

大人になるとどんどん笑いは少なくなるし、生きているのがつらいっていうときもあるでしょ。でもみんなで「わはは」と笑えば楽しくなる、つらいことがあっても笑っていればなんとかなるさっていうのが私の気持ちの中にあるんですね。笑いは大事なもの。絶対になくてはならないものなんです。だから、恥ずかしがらず子どものころの自分に戻って思いっきり笑いましょう。

笑いは人を元気に。

笑う門には福が来るんです。

笑うことで①免疫力が高まる②血糖値が上がりにくくなる③脳の血流が良くなる④痛みを感じにくくなる⑤アレルギー反応が抑えられる――こんなにもいいことがあるといわれています。心拍数や呼吸数が上がって体が温かくなり、「あはは」と笑うことで腹式呼吸になって酸素が取り入れられ、横隔膜が上下運動するから内臓の血流量も良くなっていいことだらけ。しかも機械を使わないとできない運動ではなく、いつでもどこでも誰でもできます。一番いいのは副作用がないってこと。笑いすぎておなかが痛くなることがあるかもしれないけど…。「笑うのは幸福だからではない。むしろ、笑うから幸福なのだ」こんな言葉があります。笑っていると自分も周囲も幸せになれるんですよ。

心から本当に笑えなくても『にこっと』するだけでいいんです。笑っていると気持ちも前向きになれて楽しいことが増えてくるはず。生き生きと暮らしていくためにはもちろん食事や運動も大切だけど、健康な笑いが必要なんです。

榛原総合病院 副看護部長
大井陽江（おおいはるえ）さん

良く笑うためには…

- □ 素直でいること
- □ 感動すること
- □ 好奇心を持つこと
- □ 頭が柔らかいこと

ボランティアで健幸に

今回紹介したボランティアの皆さんはごく一部。町にはもっともっとたくさんのボランティアが活躍していて、私たちの生活には、その存在が欠かせません。誰かのために役に立ちたい人はもちろん、自分のために何かしたいという人、自分の趣味を生かしたいという人も。居場所づくり、子どもたちの見守り、花壇の手入れ、お弁当作り…。ボランティアのかたちはさまざまですが、仕事では得られない体験や人とのつながりにやりがいや喜びを感じている人が多く、それがまた活動を継続する原動力になっています。

人生100年時代。健康でいつまでも生き生きと暮らすためには――。さぁ、今日から何をしよう。町のごみを拾ってみる、道で困っている人に声をかけてみる、使用済み切手を寄付してみる。ちょっとしたことでも、それはボランティア。誰でもできることはたくさんあります。自分にできるボランティアで町をもっと元気に。そしてみんなで楽しく笑って、自分の心も体も〝健幸〟に。一歩踏み出してみれば、その先には新しい人とのつながりが待っています。

笑いヨガ

「あはははは、あはははは」。満面の笑み、元気な声――。笑いは人を元気にすると、笑いヨガを教えるラフターヨガリーダーの大石さんは、教室のほか、月に1回はデイサービスに、声がかかれば介護保険施設などどこにでも出向いて笑いを広めています。　☎090－7317－2618（大石）

いきいきボランティア倶楽部に登録を！

長年培ってきた豊かな知識や経験、技能などを生かして地域の行事や講座などで活躍してくれるボランティアを募集しています。いきいきボランティア倶楽部に登録すると、活動に応じてポイントが付き、クーポン券などに交換することができます。

【対　　象】 65歳以上の町内在住者（資格不要）
【登録方法】 福祉課窓口で登録してください。
～活動例～ 介護予防ボランティア、野菜づくりの指導、書道、着付け、英会話など
【問い合わせ】 福祉課 高齢者福祉部門　☎33－2105

せっかくボランティアするなら、ポイントをためませんか。

ポイント利用までの流れ

❶役場福祉課で登録する。
❷シルバー人材センターから活動依頼の連絡。
❸依頼者と登録者で打合せを行い、活動日時や活動場所などを確認する。
❹決められた日時に出向いて活動を行う。
❺シルバー人材センターへ活動報告書を提出し、スタンプを押印してもらう。
❻福祉課へポイント交換申出書を提出。
▶1ポイント＝100円
▶年間最大100ポイント＝10,000円までが交換の上限額となります。
※ポイントは、吉田町共通お買い物券、家事援助サービス券、現金に交換できます。

「怖かった…」台風24号の爪痕

9月30日、非常に強い勢力で日本に上陸した台風24号――。その中心気圧は915ヘクパスカルと大きく、沖縄から東北までの広い範囲で記録的な暴風雨となり、全国各地に大きな被害をもたらしました。

町内でも最大瞬間風速は秒速40・7メートルを記録。その影響で約7千700戸にわたる大規模な停電がほぼ1日続き、倒木などによる道路の封鎖が相次ぎました。あちこちで信号機が消灯し、警察官による交通整理が行われました。

台風や豪雨による災害は地震よりも予測しやすいものですが、自然の猛威は私たちの想像をはるかに超える可能性があります。今回の台風であなたはどんな思いをしましたか。この教訓を生かし、日頃の防災対策について考えてみませんか。

倒木がふさいだ町道片岡原２号線

最大の被害は丸１日続いた停電

▲大規模停電によって休業するコンビニなどの店舗も。幹線道路などを含めた数カ所で信号機が消灯し、交差点では警察官が交通整理に大忙し

1_山の上のお宅では、強風によってアンテナが真横に 2_役場庁舎エレベーターのガラスが広範囲にわたって破損 3_防災倉庫が強風にあおられぐちゃぐちゃに 4_総合体育館の屋根が剥がれてテニスコートのフェンスを直撃 5_大井川が増水し、高島グラウンドが冠水

井野研究員に聞きました！

備えておきたい風水害対策

台風や大雨などの風水害は、ある程度発生や経過を予測することができますが、決して油断はできません。台風などが予想された場合には防災気象情報に注意してください。過去の災害に学び、次の災害に備えなければなりません。

Check! 台風などが来る前に…

- □ 雨どい（落ち葉などで詰まらせないよう掃除しておく）
- □ ベランダ（鉢植えや物干しざおなど飛びそうなものは室内へ）
- □ 雨戸（がたつきや緩みがあれば補強する）
- □ 側溝（ゴミや土砂を取り除き、雨水の排水を良くする）
- □ ブロック塀（ひび割れや破損箇所は補強する）
- □ 窓ガラス（ひび割れ、窓枠のがたつきはないか確認。強風による飛来物などに備え、外側から板でふさぐ、内側はガムテープを貼るなど処置する）
- □ 外壁（壁の亀裂やプロパンガスの固定などを確認する）
- □ 屋根（瓦やトタンの剥がれ、アンテナの固定を確認する）

これも大切！

強い雨風の中での見回りや補強、海辺に近づくのは事故のもと。
土砂災害の危険がある場合は、なるべく早く避難準備行動を始めよう。
大きな河川は雨がやんでも洪水になることがあるので災害情報に注意しよう。

Check! 非常時の持ち出し品と備蓄品

持ち出し品の例

- □ 懐中電灯（予備の電池も）
- □ 携帯ラジオ
- □ 携帯電話の充電器
- □ 非常食・水（３日分）
- □ 貴重品（現金、保険証など）
- □ 救急医療品

備蓄品の例

- □ 食料品（缶詰やレトルト食品など7日分以上）
- □ 水（飲料水は大人1人1日3リットルが目安）
- □ 燃料（卓上コンロや固形燃料）
- □ 工具（ロープ、バール、はさみなど）
- □ 簡易トイレ、毛布、ラップなど
- □ バケツ

今まで経験した中で一番大きな台風だったのではないでしょうか。今回のような大規模停電では、真っ暗闇で懐中電灯１個だけじゃなく、２個も３個も必要に。懐中電灯の上に水を入れたペットボトルを置いたり、レジ袋を膨らめてかぶせたりすると部屋全体が明るくなるなど、実際に体験していろいろと勉強になりました。やはり、災害において一番の基本は自分の命は自分で守るということ。さまざまな災害を想定し、家族で話し合っておくことが必要ですね。

常葉大学客員研究員
元静岡県防災局長
井野盛夫（いのもりお）さん

積極的に参加してください
12月2日(日)は「地域防災の日」

防災意識の高揚と地域防災体制の強化により「減災」を図ることを目的に地域防災訓練を実施します。大規模災害時にはほとんどの人が経験したことのないような状況に直面することが予想されます。そんな状況で落ち着いた行動をとるためには、災害時に必要な対処方法を知り、適切な行動ができるよう地域の訓練に参加しましょう。

実施日時　12月2日(日)　8:30～

午前8時30分に地震発生の合図を同報無線やよしだ防災メール、緊急速報メール（エリアメール）でお知らせしますので、合図と同時に防災安全行動を実施してください。

地震など災害時の備えに『よしだ防災メール』の登録を

『よしだ防災メール』はエリアメールとは異なり、登録したアドレスに地震・津波・気象など災害に関する情報・同報無線情報をメールでお知らせするサービスです。このサービスを利用するためにはアドレスの登録が必要ですが、登録は携帯電話やパソコンからいつでもでき、登録料は無料です。災害時の備えとしてぜひ活用してください。

QRコードから登録できます。

問い合わせ
防災課　防災部門
☎33－2164

避難行動要支援者の皆さんへ
民生委員がお宅を訪問します

町では、避難行動要支援者名簿に登録されている人を対象とした訪問調査を実施します。この訪問調査は、普段から民生委員と避難行動要支援者が顔の見える関係をつくり、いざというときに地域で共に支え合い、避難行動要支援者の避難支援を的確に実施するために行います。なお今回の訪問調査は、昨年度まで実施していた高齢者実態把握調査とは対象者が異なります。

期間中は避難行動要支援者名簿に登録されている人の自宅を民生委員が訪問し、避難行動要支援者名簿の情報や個別計画の作成状況などを確認しますので協力をお願いします。不在の場合は、訪問したことを伝える「連絡メモ」を投函させていただく場合があります。

実施期間
12月1日(土)～
平成31年5月31日(金)

調査対象
避難行動要支援者名簿に登録されている人

避難行動要支援者とは…

次の①～⑨どれかに当てはまる、在宅の人が対象です。
①身体障害者手帳1級または2級の交付を受けている
②療育手帳Aの交付を受けている
③精神障害者保健福祉手帳1級の交付を受けている
④要介護3以上の介護認定者
⑤70歳以上のひとり暮らし
⑥70歳以上だけで構成される世帯
⑦指定難病、特定疾病、小児慢性特定疾患の医療受給者証の交付を受けている
⑧生命維持に必要な医療ケア（人工呼吸器など）を必要とする
⑨①～⑧に準じる状態にあって在宅で生活している

避難行動要支援者で、まだ町に個別計画書を提出していない人は、もしものときに備え、地域で見守り助け合えるように提出をお願いします。

問い合わせ
福祉課　社会福祉部門
☎33－2104

国民健康保険加入のみなさんへ
受けていますか？特定健診

町では、対象者に無料で特定健診を実施しています。特定健診は、内臓脂肪の蓄積を起因とするメタボリックシンドローム（メタボ）に着目した検査で、自覚症状のない生活習慣病を発見するための大切な健診です。

メタボとは？

内臓脂肪型肥満に加え、脂質異常、血糖高値、血圧高値のうち2つ以上を併せ持った状態をいいます。放置すると動脈硬化が進み、心筋梗塞や脳卒中、糖尿病の合併症などを引き起こすリスクが高まります。特定健診でメタボやその予備群と判定された人には、管理栄養士や保健師と一緒に生活習慣を見直し、メタボ脱却を目指す特定保健指導を案内しています。

＝日曜日に特定健診＝

健診は受けたいけれど、平日は忙しくて…という人のために日曜日の健診日を設けました。

健診日　12月9日(日)
時　間　8:30～10:30
場　所　中央公民館

受診には予約が必要です。町民課☎33－2103に連絡してください。

受診方法

特定健診は地区ごとに実施する集団健診をはじめ、各医療機関での個別健診も可能です。本年度の集団健診は12月が最終ですが、個別健診は3月まで受診することができます。

健診日	場　所
11月29日(木) 30日(金)	はぁとふる
12月13日(木)	北区自彊館
12月19日(水) 20日(木)	保健センター

受付時間　12:45～14:00
※受診は無料で、予約不要です。

対　象
40歳～75歳未満の国民健康保険加入者（後期高齢者についても同様の方法で受診できます）

持ち物
受診券、国民健康保険被保険者証、問診票、尿

問い合わせ
町民課　国保部門
☎33－2103

一般介護予防事業
「おいしい集い」参加者を募集

高齢者の孤独食防止とバランスのとれた食事摂取、生きがいづくりを目的に「おいしい集い」を毎月第4木曜日に開催しています。当日は管理栄養士による栄養講座や介護予防体操を交えた会食を行います。希望者は送迎します。

日　時
12月27日(木) 11:30～14:00

場　所
健康福祉センターはぁとふる1階生きがい工房

参加費　250円

対　象
町内在住で要介護・要支援・事業対象者の認定を受けていない65歳以上の人

申し込み
12月6日(木)までに社会福祉協議会窓口または電話（☎34－1800）で申し込んでください。

問い合わせ
福祉課　高齢者福祉部門
☎33－2105

11月は児童虐待防止推進月間
虐待かも…と思ったらすぐに電話を

こんなサイン見落としていませんか？

（子ども）
①いつも子どもの泣き叫ぶ声や保護者の怒鳴り声がする。
②不自然な傷や打撲の跡がある。
③衣服や体がいつも汚れている。

（保護者）
①交流が少なく孤立している。
②小さい子どもを置いたまま外出している。
③子どもの養育に関して拒否的で無関心

疑いを抱いたら、迷わず電話してください。

問い合わせ
児童相談所全国共通ダイヤル
☎189（24時間対応）
こども未来課　児童福祉部門
☎33－2153
※夜間、閉庁時は☎33－1111

11月と12月は滞納整理強化月間です
税金の納め忘れはありませんか？

県と県内市町は、11月と12月を「滞納整理強化月間」と位置づけ、共同で滞納整理に取り組んでいます。納め忘れがある人は早めに納付してください。また特別な事情により納付が困難な場合は、事情がわかる資料などを持って来庁してください。

町税を滞納すると…

町では、納期限までに町税を納めない人に「督促状」や「催告書」を郵送したり、電話による催告や自宅訪問などをしたりして納付をお願いしています。また町税を滞納すると、本来の税額のほかに「督促手数料」や「延滞金」を納めることになります。督促手数料は100円、延滞金は法律の定める額を徴収します。

さらに町税を滞納すると…

納期限までに納めた人との公平性を保つため、厳正な滞納処分を行っています。

①所得や資産があるにもかかわらず、督促や催告などに応じない。
②常習的に滞納する。
③収入に応じた納税をせず、少額納付を繰り返す。

①～③などの場合は財産（給与、預貯金、生命保険、不動産など）を調査し、差し押さえや住居の捜索など滞納処分を行うことがあります。滞納調査や差し押さえなどは行政処分であり、事前に知らせることはありません。差し押さえられた財産は換価して滞納分に充当されます。さらに町での徴収が困難な場合は、徴税業務を静岡地方税滞納整理機構（徴収が難しい滞納を専門的に処理する機関）へ移管する場合があります。

納税は便利な口座振替で

町では口座振替による納税をお願いしています。納期限日に指定口座から振替ができ、納付のために出掛ける手間や現金を持ち歩く必要がないので便利で安心です。口座振替を依頼する場合は、指定の金融機関または税務課窓口で手続きをしてください。

問い合わせ
税務課　収納管理部門
☎33－2109

リハビリ専門職のアドバイスが受けられる
訪問型サービスCが始まります

平成29年度から始まった新しい介護予防・日常生活支援総合事業の介護予防・生活支援サービスのうち、理学療法士や歯科衛生士、管理栄養士などの専門職と地域包括支援センターの職員が自宅に伺い、運動器や口腔機能向上、栄養改善などの介護予防に関する相談や指導を行う訪問型サービスCが始まりました。

介護保険サービスの住宅改修や福祉用具の利用についてのアドバイスも受けられます。

対　象
要支援1・2の認定者や事業対象者（基本チェックリストで生活機能の低下がみられる人）

利用方法
担当ケアマネジャーまたは地域包括支援センターに相談してください。

利用料　無料

新しい介護予防・生活支援サービスの利用を初めて希望する人は、介護保険証を持参し、福祉課または地域包括支援センターで基本チェックリストを受けてください。

問い合わせ
福祉課　介護保険部門
☎33－2106
地域包括支援センター
☎33－2323

「家で簡単にできる運動を教えて」「自分に合った福祉用具や環境は？」「最近むせることが増えたんだけど…」など。口腔（こうくう）、運動、栄養について自宅で専門職の指導を受けられるサービスです。居住環境や日常生活に沿ったアドバイスが受けられるので、何でも気軽に相談してください。

地域包括支援センター
保健師 鈴木藍海（すずきあいみ）さん

保護者の労働条件を緩和しました

新しい施設ができ名前が変わります

放課後児童クラブ入所児童を募集

入所申し込み期間は
11月12日(月)～30日(金)
8:30～17:00(土・日を除く)

申込用紙に必要事項を記入し、就労証明書などを添付して役場5階こども未来課または各児童クラブに提出してください。
問こども未来課　児童福祉部門
☎33－2153

放課後児童クラブは子育て世代を応援

放課後児童クラブは、昼間仕事などで保護者が家庭にいない町内の小学校に通う児童をあずかり、子どもたちに放課後の居場所を提供しています。みんなで遊んだり宿題をしたり…クラブごとにさまざまな行事を企画しています。来年度から各小学校区でそれぞれクラブを新設。保護者の就労条件を緩和し、保護者の皆さんがより安心して働けるように環境を整えています。

対　象
保護者が就労などにより昼間家庭にいない、町内小学校1～6年の児童
▷**保護者の労働条件が変わりました。**
【例】詳しくは問い合わせてください。
（変更前）①継続して6時間以上または13:00～18:00で3時間以上
②1カ月のうち20日以上の労働実態がある。
（変更後）放課後児童クラブ開所時間中（13:00～18:30）に就労していること。(時間、日数の制限なし)

開設日時
月～金曜日、第2土曜日（祝日、お盆期間、年末年始を除く）
小学校開校日の下校時～18:30（小学校休業日は7:30～18:30）

利用料
7,000円／月
（生計同一家庭の第2子は5,000円／月、第3子以降は無料）

※申し込みは先着順ではありません。申し込みの状況によっては家族構成や就労時間などによる優先順位を付けさせていただく場合があります。
※申し込みには就労証明書の添付が必要（町内保育園などの申し込みで提出済みの場合は不要）です。証明書の様式が変わっていますので注意してください。

小学校区	クラブ名
住吉小	住吉小学校区第1 住吉2232(住吉小学校敷地内)
	住吉小学校区第2A・B（新設） 住吉1560-1(学習ホール東側)
中央小	中央小学校区第1A・B（新設） 片岡898-1(中央小学校敷地内)
	中央小学校区第2 片岡805-5(児童館内)
	中央小学校区第3 片岡2002-2(愛宕神社西側)
自彊小	自彊小学校区第1 神戸1748-2(自彊小学校敷地内)
	自彊小学校区第2A・B（新設） 神戸1751-2(自彊小学校敷地内)
	自彊小学校区第3 神戸2693-1(神戸集落センター内)

放課後児童クラブ支援員を募集しています

子育て経験を生かしたい人、子どもと接するのが好きな人にお薦めです！

必要資格
初めての人、資格のない人も勤務できます。もちろん保育士、幼稚園教諭、教員など資格保有者は大歓迎です。

給料（時給）　1,050円～

勤務時間
①13:00～18:30
②7:30～18:30(休校日)最長7.75時間

※休日は土日祝日・年末年始など
※社会保険雇用保険加入制度あり

申込方法
臨時職員等登録申請書(町ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入し、総務課で臨時職員の登録をしてください。

問こども未来課　児童福祉部門　☎33－2153

防火ポスターコンクール
ポスターで火災予防を呼び掛け

秋の火災予防運動に合わせた防火ポスターコンクールの審査会が10月9日、静岡市吉田消防署で開かれ、287点の応募作品の中から入選作品が決定しました。

町長賞を受賞した大石瑛太くんの作品

主な入賞者は次の通り。町長賞▽大石瑛太（中央小6年）／議長賞▽内田希華（住吉小4年）／教育長賞▽木下七奈（住吉小4年）／消防局長賞▽河本かれん（住吉小4年）／危険物安全協会会長賞▽小泉美奈子（中央小6年）／消防団長賞▽木田莉那（自彊小4年）

※入賞者の作品は、11月15日㈭まで町立図書館2階展示コーナーに展示しています。

問い合わせ
静岡市吉田消防署
☎32－7944

大切な人、大切な町を守るため
あなたのチカラを消防団に

消防団は地域防災の要。有事平時を問わず地域に密着し、安全安心を守っています。自分が育った町、自分が暮らす町、そして自分が働く町…。「かけがえのない大切な町を守りたい」その思いがあれば誰でも消防団に参加できます。

町内に居住または勤務する18歳以上の健康な人なら、男女問わず誰でも入団することができます。地域のことを知るあなたの力を、消防団で生かしてみませんか。

問い合わせ
防災課　地域安全部門
☎33－2134

暮らしを支える正しい計量
2年に1回の定期検査受けて

正確な計量は生活の基本。私たちの身の回りではガス・水道・電気の使用量、スーパーマーケットでの肉や魚の計量、タクシー料金やガソリン料金の計算などさまざまな計量器が使われています。安全で快適な生活を送るためにはこれらの計量器が正確に作動し、正しく使われることが重要です。そのために「計量法」で、規制の対象となる計量器を指定するとともに、適正な計量の基準を定めています。

食料品の内容量と風袋について

はかりで量った重さのことを『量目（りょうもく）』といいます。計量法では、量目について正確な計量に努めるよう義務付けています。また商品の入れ物（トレイやラップなど）と添え物（わさび、たれなど）を『風袋（ふうたい）』といいます。商品の量目（内容量）には風袋は含まれません。

身近な特定計量器と有効期間

体温計、血圧計、ガスメーター、水道メーター、ガソリンスタンドの給油メーターなどは計量法で「特定計量器」に定められています。その中には検定など有効期間のある左記のような特定計量器があります。有効期間を過ぎたものは使用することができません。

主な特定計量器の有効期間
▽ガスメーター……10年
▽水道メーター……8年
▽電気メーター……10年
▽タクシーメーター……1年
▽自動車等給油メーター……7年

はかりの定期検査を受けよう

取引や証明に使用するはかりは、県が実施している2年に1回の定期検査を受ける必要があります。食料品店や宅配便取扱店、薬局などのはかりが対象になります。

定期検査受験者には、検査日の約10日前に計量器定期検査通知書（はがき）を送付します。

検査日　12月10日㈪～12日㈬
時　間　10：30～15：00（12日㈬は12：00まで）
場　所　学習ホール駐車場

問い合わせ
県計量検定所
☎054－278－8311
産業課　商工観光水産部門
☎33－2122

介護相談員が施設を訪問しています。

介護相談員は介護保険施設などを訪問し、利用者から介護サービスに関する疑問や要望、相談を受けて利用者と行政、サービス事業所をつなぐ橋渡し役です。

町では看護師やケアマネジャーなどの資格を持った人やさまざまな分野で経験を積んだ8人の介護相談員が活躍。毎月介護保険施設を訪問し、利用者の声を聞いて問題解決への手助けをしています。介護保険を利用している人の中には、施設の対応やサービスについて疑問や要望、心配ごとなどを抱えている人がいるかもしれません。個人情報は固く守られますので何でも気軽に相談してください。

毎月2人1組で介護施設を訪問。昨年度は町内10施設に、延べ123回訪問しました。

利用者から話を聞いたり、施設の環境を住民目線で確認したりしています。

訪問して気が付いたことを施設のスタッフに伝え、意見交換をしています。

月に1回は相談員全員が集まって情報を交換し、次の訪問に生かしています。

問い合わせ　福祉課　介護保険部門　☎33－2106

BEST MEMBERS 2018

とにかく全力でがんばります！
栗田絆生（くりたきずな）
住吉小６年（住吉）

応援してくれる人達に感謝の気持ちをもって走ります！
岸端悠友（きしばたゆうと）
住吉小６年（片岡）

一生懸命がんばります！
磯崎心音（いそざきここね）
中央小６年（片岡）

自分らしく、精一杯走ります。
花枝咲和（はなえださわ）
自彊小６年（大幡）

練習の成果を発揮し、かいっぱいがんばります！
藤田花音（ふじたかのん）
中央小６年（片岡）

今までにない走りをしてベストでつなぎます。
松浦幹太（まつうらかんた）
吉田中３年（住吉）

町の部優勝目指して全力で走ります！
杉浦柊人（すぎうらしゅうと）
吉田中２年（神戸）

自分らしさを出して、吉田町を上位入賞に導きます。
水野健太（みずのけんた）
吉田中２年（住吉）

チームに貢献できるように最後まで諦めずに走ります。
市川梨愛（いちかわりあ）
吉田中２年（片岡）

吉田町のために精一杯がんばります!!
高橋 萌（たかはしもえ）
吉田中２年（住吉）

1秒でも速く走れるように、全力でがんばります。
藤田萌香（ふじたもえか）
吉田中２年（片岡）

区間賞を取ります！
市川大輝（いちかわだいき）
島田高２年（神戸）

力強く精一杯走ります。
河村輝月（かわむらきづき）
榛原高１年（片岡）

チームに貢献出来るようにがんばります。
村松亜蘭（むらまつあらん）
藤枝明誠高１年（住吉）

☆島高旋風☆粘り強い走りでがんばります。
田中毬愛（たなかまりあ）
島田高２年（住吉）

町のためにがんばります。
三輪晋大朗（みわしんたろう）
NTN（住吉）

全力でがんばります！
大石龍斗（おおいしりゅうと）
専修大２年（住吉）

1秒でもいいタイムでタスキをつなげるように頑張ります。
大石未咲（おおいしみさき）
静岡吉田AC（片岡）

全力を尽くし、チームの力になれるようにがんばります。
松浦佳南（まつうらかな）
名城大４年（住吉）

目標の町の部3位に貢献する！
藤田 丈（ふじたじょう）
富士フイルム静岡（神戸）

12月1日㈯県庁本館前10:00スタート！

～生中継～▶SBSテレビ ９:30～12:50（11:45～12:00まではニュースのため中断）▶SBSラジオ ９:45～13:00

市町対抗駅伝町実行委員会は10月６日、中央公民館で結団式を開き、出席した選手やスタッフ、保護者など約40人が大会での健闘を誓いました。始めに中島克訓監督が選手選考について報告し、「３位入賞と吉田町記録の更新が目標。そのために、選ばれた選手たちがスタートラインに立つまで努力していい結果を出してくれると信じています」とあいさつ。顧問の田村町長は「今まで一生懸命努力してきたものを出せるかが最大の勝負。当日は会場の雰囲気にのまれず、自分のために楽しんで走ってほしい」と選手たちを激励しました。

上位入賞を目指す吉田町チームは、６月からの練習会や記録会などの結果を基に21人のベストメンバーを決定。選手たちは記録更新を目指して練習に励んでいます。今年で19回目を迎える「静岡県市町対抗駅伝競走大会」は、12月１日㈯に静岡市内で開催。大会当日、選手たちはそれぞれの思いをタスキに込めて、県庁前から草薙陸上競技場までの全12区間42.195キロを力走します。吉田町のゼッケン番号は36。現地で、テレビの前で、みなさんの熱い応援をよろしくお願いします。

観戦おすすめポイントなどを掲載した『応援マップ』は役場や中央公民館で配布しています。

吉田町応援の旗も配布してます！

このメンバーをサポートできるようにがんばります。ベストを尽くします。

キャプテン
大橋正義（おおはしまさよし）
小糸製作所（神戸）

Topics 2

しずおか市町対抗駅伝

入賞目指しベストメンバーで挑む

1_参加者に釜揚げシラスを振る舞う町職員 2_オープニングは八女茶で乾杯 3_町内で今後販売予定の八女市の地酒 4_スクリーンを使い、吉田町について紹介 5_ふわふわのシラスをPR 6_開始前には150人分のシラス丼を準備

Topics 3

福岡県八女市で交流
ふわふわでおいしい～！シラスをPR

町と町観光協会は9月29日、特産品交流協定を結んでいる八女市のイベントに出展し、町特産のシラスの魅力をPRしました。

イベントには、報道機関や旅行業者、雑誌編集者などが招かれ、市内の観光施設が地元食材を使った新メニューなどを紹介。町からは、今後市内で販売を予定している釜揚げシラスを持参し、シラス丼150食を振る舞いました。八女市ではちりめんじゃこが一般的で釜揚げは珍しく、「ふわっふわでおいしい」「感動した」「もっと食べたい」など大好評。道の駅たちばなで近く、常設販売することを伝えると、「いつでもおいしいシラスが食べられるなんてうれしい」と待ちきれない様子でした。

シラス丼を4杯もお代わりしたFM八女パーソナリティーKAZUさん

ボランティアガイドの馬場さん

吉田のシラスを販売してくれる「道の駅たちばな」のみなさん

災害時の医療救護体制

このところ、地震などの大規模災害が日本の各地で発生しています。災害はいつどこで起こるか分かりません。大きな災害が発生した場合には多数の負傷者が出る恐れがあり、地域の医療機関も被災して機能しなくなる可能性があります。

町では、一人でも多くの命を救うため、今後予想される南海トラフ巨大地震などの大規模災害が発生した場合を前提とした「吉田町医療救護計画」により吉田中学校体育館1階に救護所を開設し、医療救護活動を行うこととしています。また手術が必要な人や入院治療が必要な人は、町の指定救護病院である榛原総合病院へ搬送され、場合によっては、県が指定する災害拠点病院（島田市民病院、焼津市立総合病院、藤枝市立総合病院など）や広域搬送拠点である富士山静岡空港へ搬送されます。

救護所の役割

救護所は、医師会、歯科医師会、薬剤師会の榛原三師会に協力してもらい、医師や歯科医師、薬剤師、看護師などが出動して医師の指示の下で医療救護活動を行います。しかし、通常の医療機関とは違い、設備や医薬材料などが十分ではない中で効率的に医療救護活動を行う必要があるため、主に次のような活動を行います。

①重症患者、中等症患者、軽症患者の振り分け（トリアージ※）

②中等症、重症患者の応急処置と救護病院（榛原総合病院）などへの搬送手配

③軽症患者の応急処置

救護所は24時間体制で、医療スタッフがローテーションを組み、発災からおおむね72時間（3日間）医療救護活動を行うことを想定しています。救護所が開設された場合は、町からお知らせします。

トリアージとは…

多くの負傷者が同時に発生した場合にできるだけ多くの命を救うため、治療の必要性や緊急性が高い人とそうでない人とをグループ分けし、治療や搬送の順位をつけることです。

平常時に取り組んでいること

災害発生時に適切かつ迅速に医療救護活動が行えるよう、毎年12月の「地域防災の日」に榛原三師会、災害時看護師ボランティア、町内会の協力の下、榛原総合病院、牧之原市と協働で医療救護訓練を実施しています。

訓練では、トリアージや応急処置、搬送と一連の医療救護の流れを確認するとともに、町民の皆さんにも参加していただくことで救護所についての理解を深めていただく機会になっています。また医療救護訓練を通じて災害時の体制や必要な設備、医薬材料の見直しも行っています。今後もさまざまな訓練を実施し、いざという時に備えた体制づくりを進めていきます。

災害時看護師ボランティアを募集

これまでの訓練を通じ、救護所を運営する上で「救護所の人手不足」が課題となっています。町では、災害時に救護所で医療チームの一員として従事していただけるボランティアを募集しています。

▽対象

看護師、准看護師、助産師、保健師の資格があり、災害時の医療救護活動にボランティアとして参加できる人

▽役割

創傷、打撲、骨折、熱傷などの軽症患者、中等症患者に対する応急手当など

▽登録方法

「吉田町災害時看護師等ボランティア登録票」に必要事項を記入し、健康づくり課に提出してください。登録票は保健センター（健康づくり課）にありますが、町ホームページからもダウンロードできます。

登録者には、医療救護研修会や医療救護訓練などを案内します。

問い合わせ

健康づくり課（保健センター）
☎32－7000

7 片岡神明宮秋祭り
基のみこしでにぎやかに

10月６日、７日の２日間、展望台小山城ふもとの片岡神明宮で秋祭りが行われました。区内の子どもたちが法被姿に帽子をかぶり、「わっしょい、わっしょい」の掛け声とともにみこしを引いて元気よく地域を練り歩きました。当日は秋晴れが広がる祭り日和。子どもみこしは片岡西、東の子ども会で計７基用意され、最終日の７日は、地区ごとに集まった子どもたちがそれぞれの集会所を出発し、地域で引き回した後、神社に集結。全員が参加して神社前の田んぼで輪踊りを奉納し、五穀豊穣（じょう）や無病息災などを祈りました。

境内には、射的や型抜き、焼きそばやフランクフルトなど毎年地元の人たちによる手作りの屋台が並び、老若男女が交流して和やかな雰囲気に包まれました。夜になると、境内の特設ステージでは宵宮音楽祭や園芸の宴が開かれ、地元有志によるバンド演奏や大正琴演奏、カラオケが歌われるなどして祭りを一層にぎやかに盛り上げました。

１元気よくみこしを引いて地域を練り歩く子どもたち ２「わっしょい、わっしょい」元気の良さは誰にも負けない！３フランクフルト販売をお手伝い ４おいしい焼きそば作っています ５手作りの射的は大人気

芸 吉田町芸能祭・文化展
術の秋、日ごろの成果披露

町文化協会（吉永滿榮（よしながみつえい）会長）と町教育委員会共催の吉田町芸能祭が10月20日、学習ホールで開かれました。町内小学校児童や町内で活動する団体などが出演し、合唱やフラダンス、大正琴など33演目を熱演。出演者は緊張しながらも日ごろの練習の成果を思い切り表現し、それぞれが趣向を凝らした演出を繰り広げました。一日中にぎわいを見せた会場では、訪れた観客から惜しみない拍手が送られました。

10月27日、28日の両日には吉田町文化展が総合体育館で催されました。会場には保育園児や小学校児童、町文化協会会員などが制作した絵画や工芸、書道、生け花などの感性豊かな力作約1,000点がずらりと並び、来場者の目を楽しませていました。体験コーナーでは、野草部のこけ玉作りや居合道などが人気を集め、茶道部によるお茶会や手芸部によるチャリティーバザーがイベントに花を添えました。

1、4日頃の成果を思い切り表現した芸能祭（三味線糸音の会、ハワイアン・ケイキ・フラ）2文化展では来場者が居合道を体験 3多彩な作品がずらりと並んだ体育館アリーナ

親 吉田公園かかしを作ろう
子でオリジナルのかかし作りに挑戦

▲お父さんを中心に親子で協力してこだわりのかかしを作成する参加者

10月21日と28日の２日間、爽やかな秋晴れが広がる吉田公園でかかし作りが催されました。親子連れなど19組がオリジナルのかかし作りに挑戦。公園スタッフの手ほどきを受けながら、十字に組んだ竹を骨組みにしてわらを巻き付け、古着のＴシャツやズボンなどを着せて思い思いのかかしを完成させました。森町から参加した米丸さん親子は、赤ずきんちゃんをテーマに作成。娘の遥ちゃん（３歳）は出来上がったかかしを見て「かわいい」とにっこり。お父さんは「軸を固定するのが難しかった」と話していました。かかしは園内にしばらく設置され、訪れる人たちを出迎えました。

全 吉田公園クラフトフェア
国から200人のクラフト作家集まる

今年で10回目を迎える吉田公園クラフトフェア（同実行委員会主催）が10月27日から３日間、県営吉田公園で開かれ、全国から集まったクラフト作家が自慢の作品を展示販売しました。芝生広場に張られたテントには、陶芸やガラス、木工、彫刻、皮革などさまざまなジャンルの独創性豊かな手作りの作品がずらりと並び、家族連れなど来場者は、作家との会話で触れ合いながら気に入った作品を手に取って買い物を楽しんでいました。同イベントは、町が大規模イベントに対して交付する吉田カムカム補助金の対象事業として開催されています。

▲全国から集まったクラフト作家のブースが並び、大勢の来場者でにぎわう会場

恒 吉田町戦没者追悼式
久平和への誓い新たに

▲戦没者追悼の標に向かって献花し、戦没者の冥福を祈る参列者

町主催の戦没者追悼式が10月５日、学習ホールで開かれ、参列した遺族や町関係者などが戦没者の冥福を祈りました。式の中で田村町長は「今日までの発展は先人たちの尊い犠牲の上に達成されたものであることを忘れず、命の尊さや平和の尊さを永遠に語り継いでいく」と式辞を述べ、遺族代表の植田晴康さんは「戦争とは、平和とは、私たち遺族はこのことについて考え続け、後世に語りついでいかなければならない」と誓い、慰霊の言葉を述べました。参列した約150人全員が戦没者追悼の標に献花し、平和への誓いを新たにしました。

自 住吉わっぱくらぶ「ハッピーハロウィーン」
慢のコスチュームで地域をパレード

住吉わっぱくらぶは10月21日、ハロウィーン（10月31日）を前に仮装パレードを催し、親子連れなど約120人が魔女やゾンビ、映画のキャラクターなどに扮（ふん）して区内を練り歩きました。住吉地区をぐるっと回る約３キロのコースで、途中、特別養護老人ホーム住吉杉の子園に立ち寄って入所者と交流。「トリック・オア・トリート」と元気よく声を掛けるとお菓子をプレゼントされ、子どもたちは大喜びでした。イベントは地域を盛り上げようと開催され、今年で２回目。昨年は台風の影響で中止になりましたが、今年は爽やかな秋晴れが広がり少し汗ばむ陽気でした。

▲思い思いの仮装姿で元気いっぱい区内を練り歩く参加者

有 ちいさな理科館
馬名誉館長が模範実験

ちいさな理科館が開館９周年を迎え、町教育委員会は10月16日、名誉館長で元文部大臣の有馬朗人氏を講師として招き「光の性質」をテーマに模範実験を同館で開きました。実験には吉田中学校科学部10人が白衣を着て参加。実験を通して光の反射や屈折、波長や速度などについて理解を深めました。参加者は２枚の偏光板とセロハンテープを貼ったプラ板を重ね合わせて、光は波であり粒子であることを確認しました。実験の最後に、有馬氏は「これからも分からないことは調べ、頑張って勉強してほしい」と呼び掛けました。参加した増田大夢くん（２年）は「実験が面白く、授業で習ったことや疑問に思っていたことが分かってスッキリした」、髙橋颯太くん（２年）は「難しいテーマだったけど分かりやすかった。身近なもので不思議なことが多いから、疑問に思ったことはいろいろ調べていきたい」と話していました。

実験を前に図書館視聴覚ホールでは、「生活とエネルギー」と題した講演会も行われました。

1偏光板を使って光の波長や速度について学ぶ参加者 2光の性質について力説する有馬先生 3不規則にセロハンテープを貼ったプラ板を2枚の偏光板の間に挟み、色を確認

▲４地区の屋台が北オアシスパークに集結し、地区ごとに地踊りなどを披露

屋 北区秋祭り
台引き回しや踊りでにぎやかに

10月６日、７日に北区の大井神社、山王神社、八幡神社でそれぞれ秋祭りが行われました。祭り当日は、威勢のいい掛け声とともに太鼓や笛の音色が響き渡り、北区内は祭りムード一色で盛り上がりました。最終日の夕方からは、北オアシスパークに４地区の屋台が勢揃い。ちょうちんで飾られた華やかな屋台をバックに地区ごと趣向を凝らした地踊りやお囃子などが披露されると、大勢の見物客から大きな拍手が送られていました。参加者は２日間元気に屋台を引き回し、子どもから大人まで楽しみながら地域の絆を深めました。

家 かわしりっ子わんぱく宿
族と離れ２泊３日の共同生活

児童たちが親元を離れ集団生活をしながら学校に通う通学合宿が10月11～13日の３日間、東京海洋大学宿舎で開かれました。参加した中央小の４～６年生19人は地域ボランティアらの協力の下、一緒に寝泊まりをしながら炊事や掃除、勉強などに取り組みました。12日の下校後にはスーパーで食材を購入してグループごとバーベキューを楽しみ、最終日の13日は魚のつかみ取りに挑戦。参加者は「魚体験がすごく楽しかった。びしょびしょになったけどたくさん捕まえられた」「初めての参加で緊張したけど、いろんな学年の人と仲良くなれてうれしい」などと振り返りました。

▲40匹のマスが放流された池の中で、魚のつかみ取りを楽しむ参加者

▲「おいしくなぁれ」と、レタスの苗を１本ずつ丁寧に植え付ける園児たち

吉 レタスの植え付け体験
田特産のレタス「おいしくなぁれ！」

わかば保育園の年長児43人が10月18日、石間仁さん（神戸）所有の畑でレタスの植え付けを体験しました。このイベントは町特産のレタスに親しみ、レタスを好きになってもらおうとJAハイナン神戸支店が毎年開催。園児たちは石間さんに教わりながら、ビニールをかけた土に穴をあけ、5㌢ほどに育ったレタスの苗の根がしっかり隠れるように埋め、そっと土をかけていました。この苗は来年１月10日ごろに収穫される予定で、園児たちは収穫の様子を見学した後でレタスを持ち帰るそう。吉田町と牧之原市を管轄するJAハイナンはレタスの出荷量で県内１を誇ります。

決 町政報告会
算や重点施策などについて報告

町民のニーズを把握し町政に反映させようと町は、10月３日から11日までの４日間、各地区で町政報告会を開き、昨年度一般会計決算の概要や重点施策の進捗状況などについて報告しました。最初に、田村町長が「この報告会を通して町がどのように変わっていくのか、そしてその先には何があるのかを理解していただき、町のさまざまな事業に対してご理解とご支援を賜りたい」とあいさつ。町担当者から昨年度歳入歳出の総額がいずれも100億円を超える決算額で主にどんな事業に使われたのかを報告し、シーガーデンシティー構想やTCPトリビンスプランなどについて説明しました。

▲地区ごとに開かれた報告会では、スクリーンを使って昨年度決算などを報告

▲手をつないだり上に乗ったり保護者と一緒に運動遊びを楽しむ子ども

運 第９回親子元気アップ教室
動遊びで親子の触れ合い

運動遊びを通して親子で触れ合う機会を提供し心身ともに元気な子どもを育てようと町と町教育委員会は10月13日、親子元気アップ教室を総合体育館で開きました。教室には親子一緒に体験する運動プログラムや保護者向けのセミナー、食育講話などが用意され、３歳から小学３年生までの子どもと保護者ら約70人が参加。親子で触れ合いながら元気いっぱい体を動かし、さわやかな汗を流しました。セミナーでは、子どもの体力低下など現状を確認しながら保護者同士で子育てについて情報を交換し合い、それぞれのライフスタイルを見直しました。

18 吉田特別支援学校で選挙模擬投票
歳選挙権　体験で投票の意義学ぶ

吉田特別支援学校で10月９日、高等部の３年生16人が模擬投票を体験しました。来年４月の統一地方選挙を前に、町選挙管理委員会と明るい選挙推進協議会が企画。2016年６月に選挙権年齢が18歳以上に引き下げられ初めて対象となる生徒たちが、町担当職員から選挙制度や投票の仕方などを学んだ後、町長選挙に見立てた模擬投票で真剣に悩みながら一票を投じました。投票を体験した生徒は「とても厳重に投票箱の封がされていることにびっくりした」「説明を聞き、自分が有権者だということがよく分かったので選挙に行ってみたい」と話していました。

▲選挙公報を見た後で、真剣に悩みながら一票を投じる生徒

募集 充実した生活を！シニアカレッジ受講生募集

資　格　町内在住で60歳以上の人
期　間　１月23日㈬～2021年１月27日㈬の２年間
※全48回、月２回実施
内　容①一般教養講座（午前）
講座は大学教授のほか落語家や書道家、音楽家など専門家が講師となる予定
②コース別講座（午後）
健康づくり、園芸
場　所　中央公民館
受講料　24,000円／年
申込方法　中央公民館に備え付けの入学願書を提出してください。
申込締切　12月21日㈮
募集人数　40人
（申し込み多数の場合は抽選）
問合先　生涯学習課社会教育部門
☎32－1535

案内 認知症カフェ「喫茶杉の子」に来ませんか？

認知症の人やその家族、地域住民など誰でも利用できる交流の場です。おいしいコーヒー（１杯100円）を飲みながらのんびりした時間を過ごしませんか？
日　時　11月21日㈬・28日㈬
10:00～16:00
※28日14:00～15:00は「脂肪と高脂血症について」栄養講座を開催
場　所　住吉杉の子園１階
喫茶コーナー
問合先　特別養護老人ホーム住吉杉の子園
☎34－5088

案内 榛原お茶の子彩祭で大道芸や物産展など

日　時　11月18日㈰9：40～15：00
場　所　榛原総合病院玄関ホール、講堂ほか
内　容　ステージパフォーマンス、全国物産展、病院長の医療講演会など
問合先　榛原総合病院
☎22－1131

案内 介護予防体操で介護予防に取り組みませんか

日　時　月～金曜日（祝日除く）
14:00～（15分程度）
場　所　健康福祉センター
はぁとふる１階
▷永井運動指導士による指導日
11月30日㈮・12月14日㈮
▷半田運動指導士による指導日
12月４日㈫
▷寺島管理栄養士による指導日
12月７日㈮
※指導日は30分程度延長します。
※参加費無料、予約は不要です。
問合先　福祉課高齢者福祉部門
☎33－2105

結果 町スポーツ祭の結果をお知らせ（優勝のみ）

【弓道】▷中学個人／八木麻梨奈▷中学団体／Eチーム▷高校個人／松浦由奈▷高校団体／Jチーム▷一般個人／大石岩司
【射撃】▷クレー射撃、トラップ、スキート／大石
【軟式野球】▷一般の部／MAJOR
【グラウンド・ゴルフ】▷赤ゾーン／（男）田形正志（女）齋藤波子▷青ゾーン／（男）田中次郎（女）木村栄子
【ソフトボール】川尻西組町内会
問合先　町体育協会事務局
（中央公民館内）
☎32－3121

案内 平成30年分青色申告決算等説明会を開催

日　時　12月７日㈮
10:00～11:50・13:30～15:20
場　所　島田市金谷生きがいセンター「夢づくり会館」2階
対　象　青色申告を行っている個人
内　容　決算書作成の留意事項、e-Tax利用手続きの簡便化
※午後の説明会終了後に「消費税軽減税率説明会」を開催します。
問合先　島田税務署
☎0547－37－3124

募集 「ちいさな理科館講座」の受講者を募集します

12月の講座

開催日	講座名
１日㈯ ９日㈰	電気の明かり
８日㈯	「紙」をすいて、自分のオリジナル年賀はがきを作ろう
15日㈯ 16日㈰	やさしく作れる「結晶のクリスマスツリー」

時　間　13:30～15:00
対　象　小学生以上
参加費　100円
申込方法　①希望講座②学校名③氏名④住所・電話番号⑤保護者氏名を電話または同館窓口で直接申し込んでください。
申込時間　10:00～17:00
（木・金・第３火曜日除く）
問合先　ちいさな理科館
☎34－5533

案内 ほうかつの～んびり交流会を開催します

認知症の当事者や家族同士一緒に活動しましょう。
開催日　11月22日㈭・12月27日㈭
（毎月第４木曜日）
時　間　10:00～11:30
場　所　健康福祉センターはぁとふる１階ミーティングルーム
問合先　地域包括支援センター
☎33－2323

募集 榛原総合病院で薬剤師を募集しています

募集人数　薬剤師正規職員３人
必要資格　薬剤師免許取得（見込）
勤務時間　シフト制
休　暇　月８日以上（年間110日）
特別休暇あり
固定給　240,000円／月～
経験年数による加算あり
選考方法　必要書類（写真貼付履歴書、薬剤師免許証）を確認し、面接を実施
問合先　榛原総合病院総務課
☎22－1131

案内 「文集よしだ」最新号中央公民館で販売中

町文化協会では「文集よしだ（第23号）」を発行しました。本号では特集として「私の居場所」を掲載。そのほか心温まる投稿作品を多数掲載しています。
定　価　500円
問合先　町文化協会事務局
（中央公民館内）
☎32－3121

案内 初心者でも大歓迎！なぎなた合同研修会

日　時　12月15日㈯9：00～12：00
場　所　総合体育館
問合先　生涯学習課
スポーツ振興部門
☎33－2152

案内 参加してみませんか盆栽展を開催します

日　時　11月23日㈷・24日㈯・25日㈰　9：00～16：00
場　所　県営吉田公園
多目的ホール
問合先　町文化協会盆栽部
☎33－1535（高橋）

募集 吉田町駅伝大会の参加チームを募集

日　時　１月20日㈰開会式８：10
競技開始　ショートコース９：10
ロングコース　10：10
※雨天中止、小雨決行
集合場所　吉田中学校グラウンド
参加資格　町内在住・在勤・在学者を含むチーム（監督１人、選手５人、補員２人）
参加費　１チーム2,000円
※小中高校生チームは無料
申込期間　11月30日㈮～12月21日㈮
申込先　中央公民館（参加料を添えて申し込んでください）
問合先　生涯学習課スポーツ振興部門
☎33－2152

案内 ダンスで楽しく健康づくりしませんか？

体を動かし、健康づくりしませんか？運動のできる服装で、室内シューズを持参してください。
日　時　12月５日㈬19:30～21:00
場　所　自彊館
問合先　町ダンス健康づくり推進会
（健康づくり課内）
☎32－7000

子どもの相談室	知的障害者相談	精神障害者家族相談	すくすく広場
毎週　火・金曜日 ８:30～12:00、13:00～16:30 水・木曜日　８:30～12:00 **場　所**　役場５階教育相談室 ※相談のある人は予約してください。 **問合先**　学校教育課 ☎33－2151	12月４日㈫　10:00～12:00 **場　所**　健康福祉センターはぁとふる１階相談室 ※相談のある人は予約してください。 **問合先**　相談員　芝 ☎32－3065	12月19日㈬　10:00～12:00 **場　所**　障害者自立支援施設（あつまリーナ） ※相談のある人は予約してください。 **問合先**　相談員　桑高 ☎32－1793	12月10日㈪　10:00～11:30 **場　所**　健康福祉センターはぁとふる **内　容**　手遊び、子育て講座 **対象者**　就園前の親子・自由参加 **問合先**　中央児童館 ☎32－3401
心配ごと相談	**司法書士権利擁護相談**	**無料法律相談**	**日曜開庁実施日**
12月12日㈬・26日㈬ **時　間**　13:30～16:00 （受付は15:30まで） **場　所**　健康福祉センターはぁとふる１階相談室 **問合先**　社会福祉協議会 ☎34－1800	成年後見制度や相続など 12月19日㈬　13:30～16:30 **場　所**　健康福祉センターはぁとふる１階相談室 ※1週間前までに予約してください。 **問合先**　社会福祉協議会 ☎34－1800	12月５日㈬・19日㈬ **時　間**　13:30～15:30 **場　所**　役場２階会議室 **相談時間**　１人20分間 ※相談のある人は予約してください。 **問合先**　総務課 ☎33－2131	12月９日㈰・16日㈰・23日㈰ **時　間**　８:15～12:00 13:00～17:00 ※12月２日は地域防災訓練のため実施しません。 **問合先**　総務課 ☎33－2132
建物の無料相談	**消費生活相談**	**一般廃棄物最終処分場（エボ池）休日搬入日**	**清掃センター・リサイクルセンター休日搬入日**
12月２日㈰・23日㈰ **時　間**　10:00～12:00 **場　所**　中央公民館２階IT講習室 ※相談のある人は予約してください。 **問合先**　都市環境課 ☎33－2161	消費生活相談員による相談は毎週火・金曜日（祝日除く） **時　間**　９:00～16:00 上記以外でも随時受け付けています。事前に連絡してください。 **問合先**　産業課 ☎33－2122	12月２日㈰・９日㈰ 16日㈰ **時　間**　13:00～15:30 ※搬入する場合は予約してください。 **問合先**　都市環境課 ☎33－2102	12月１日㈯・９日㈰ 15日㈯・23日㈰ **土曜日**　８:30～12:00 **日曜日**　８:30～12:00 13:00～15:00 **問合先**　清掃センター ☎24－0530

健診相談のご案内

内　容	対　象	期　日	受付時間
赤ちゃん健康相談	乳幼児希望者	12月21日㈮	9:30～11:00
7カ月児健康相談	平成30年5月生	12月20日㈭	9:00～10:00
1歳児健康相談	平成29年12月生	12月11日㈫	9:00～10:00
1歳6カ月児健診	平成29年5月生	12月11日㈫	13:00～14:00
3歳児健診	平成27年11月生	12月12日㈬	13:00～14:00
2歳児健康相談	平成28年12月生	12月14日㈮	9:00～10:00
2歳6カ月児歯科相談	平成28年6月生	12月14日㈮	13:00～14:00
3歳6カ月児歯科相談	平成27年6月生	12月14日㈮	14:30～15:30

パパママ教室Ⅱ
12月21日㈮18:30～20:00
・お父さんの妊婦体験
・赤ちゃんの抱き方
・赤ちゃんとお風呂

母子健康手帳交付
毎週月曜日
8:15～16:45

肝炎ウイルス相談・検査、エイズ検査、骨髄ドナー登録受付
問合先　中部保健所（予約制）
☎054－644－9273

BCG予防接種
12月5日㈬13:00～13:30
対　象　生後5カ月～1歳未満
※個別通知はありません。
年間の日程は「健康カレンダー」で確認してください。

町民健康相談
12月3日㈪9:30～11:00
よりよい健康づくりのため、保健師や栄養士が個別相談に応じます。
血圧測定・尿検査・体組成測定（体重・体脂肪率・筋肉量・基礎代謝量など）

12月の休診日当番医

2日㈰　岡野内科医院
☎33－1266
9日㈰　佐故医院
☎22－7010
16日㈰　かわしりこどもクリニック
☎33－0555
23日㈰　さかい耳鼻咽喉科医院
☎34－1818
24日㈪　はいばら泌尿器科クリニック
☎28－0887
29日㈯　徳山整形外科
☎33－0666
30日㈰　田﨑クリニック
☎32－8585
31日㈪　えんどうこどもクリニック
☎22－7373
診療時間　9:00～17:00
※変更になる場合があります。榛原医師会のホームページで確認してください。
榛原医師会　検索

次回の楽市
12月9日
9:00～
能満寺山公園駐車場
新鮮な野菜や地場産品の販売、フリーマーケットもあります。

【総合体育館】12月の主な利用予定

日	行事名	はじめ～おわり	問合先
1㈯	クラブ対抗 バドミントン大会団体戦	8:00～17:00	吉田体協バドミントン ☎090－1096－1230(鈴木)
8㈯	バドミントン ジュニアオープン大会	8:00～17:00	吉田バドミントンスポーツ少年団 ☎090－5611－8744(菊地)
9㈰	町民スポーツ祭 バドミントン個人戦	8:00～17:00	吉田体協バドミントン ☎090－1096－1230(鈴木)
15㈯	なぎなた合同研修会	9:00～12:00	生涯学習課☎33－2152
16㈰	第8回SSVF中部リーグ 後期ソフトバレーボール大会	8:00～17:00	県ソフトバレーボール連盟 ☎090－7309－6732(塚本)

【学習ホール】12月の主な利用予定

日	行事名	はじめ～おわり	問合先
1・8㈯ 9㈰	ひばり幼稚園生活発表会	8:15～12:30	ひばり幼稚園☎32－0183
15㈯	榛南1市1町住民安全大会	13:00～15:30	防災課☎33－2134

県営吉田公園情報

申し込み・問い合わせはNPO法人しずかちゃん事務局まで☎33-1420

12月の園芸ミニ講座

園内の植物管理作業にボランティア参加していただきながら園芸植物に関する豆知識について学ぶミニ講座です。

日　時　12月8日㈯9:00～（雨天の場合翌日）
場　所　吉田公園内
内　容　四つ目垣の作り方
参加料　無料（事前申込不要）
持ち物　軍手

10月生まれの米寿者

本井ツカエ（住吉）　鈴木　千恵（住吉）　太田　るい（住吉）
松浦きみ子（住吉）　松本　秋惠（片岡）　増田　次郎（住吉）
三輪　ゑき（神戸）　柳原　丸子（住吉）　杉本　清（川尻）

案内　「働き方」が変わります

働き方改革関連法が成立し、来年4月1日から事業所における残業時間の制限、中小企業や小規模事業所の月60時間を超える残業に対する割増賃金率の引き上げ、1人1年あたり5日間の年次有給休暇取得などが義務づけられます。詳しくは静岡労働局のホームページに掲載しています。
問合先　静岡労働局雇用環境・均等室
☎054－252－5310

案内　11月は「家庭教育を考える強調月間」です

県では家庭教育の役割やその重要性を見つめ直すため、毎年11月を家庭教育を考える強調月間と定めています。家族が触れ合い、思いを伝え合う機会を持つなど家庭教育について考えてみませんか。
問合先　生涯学習課社会教育部門
☎33－2152

募集　日本語教室のボランティアスタッフ募集

外国人に日本語を教えてみませんか。町国際交流協会では、地域に住む外国人のための日本語教室を開催しています。
応募資格　20歳以上の成人
外国語を話せなくても大丈夫です。
日　時　毎月第1～3水曜日
19:30～21:00
場　所　健康福祉センターはぁとふる
問合先　町国際交流協会事務局
☎33－2135（企画課内）

案内　国税の一般的な相談は電話相談センターへ

国税に関する一般的な相談は島田税務署へ電話してください。自動音声案内に従って「1」を選択すると電話相談センターにつながります。
ダイヤル　☎0547－37－3121
受付時間　8:30～17:00
（土日祝日、年末年始除く）

募集　吉田榛原学校給食共同調理場臨時職員を募集

募集人数　若干名
内　容　小中学校の給食調理
勤　務　8:00～16:00（応相談）
休日は、土・日・祝日、学校の春休み・夏休み・冬休み（給食のない日）
資　格　特になし
給　料　時給860円～940円
申込方法　電話で申し込んでください（要履歴書提出、面接あり）。
問合先　吉田榛原学校給食共同調理場
☎32－1750

案内　島田樟誠高等学校オープンスクール

日　時　12月9日㈰・15日㈯
9:00～12:30
（受付8:20～9:00）
内　容　入試解説、校内見学など
対　象　中学3年生とその保護者
問合先　島田樟誠高等学校
☎0547－37－3116

入札結果

入札結果を公表します

予定価格・落札価格は消費税込み

平成30年10月9日執行
指名競争入札

◆吉田町消防団消防用装備品配備
指　名　5社
落札業者　㈲大石製作所
予定価格　1,825,200円
落札価格　1,568,160円
落札率　85.92%

◆下水道施設ストックマネジメント計画策定業務委託
指　名　9社
落札業者　㈱NJS静岡事務所
予定価格　31,762,800円
落札価格　20,520,000円
落札率　64.60%

◆吉田浄化センター反応タンク耐震補強設計業務委託
指　名　8社
落札業者　オリジナル設計㈱静岡事務所
予定価格　19,051,200円
落札価格　18,900,000円
落札率　99.21%

平成30年10月22日執行
制限付き一般競争入札

◆東名片岡線舗装修繕工事
入札参加　2社
落札業者　曽根工業㈱
予定価格　16,480,800円
落札価格　13,284,000円
落札率　80.60%

◆吉田町営住宅住吉団地屋上防水等改修工事
入札参加　4社
落札業者　㈱大建
予定価格　9,720,000円
落札価格　7,776,000円
落札率　80.00%

平成30年10月29日執行
抽選型指名競争入札

◆マンホール浮上抑制工事
指　名　10社
落札業者　㈱兼祥
予定価格　16,772,400円
落札価格　16,772,400円
落札率　100.00%

◆準用河川大幡川改修工事
指　名　10社
落札業者　カネ正建設㈱
予定価格　15,530,400円
落札価格　15,530,400円
落札率　100.00%

◆住吉西の坪公園整備工事
指　名　10社
落札業者　㈲松浦管工
予定価格　1,944,000円
落札価格　1,684,800円
落札率　86.67%

◆役場前線外1路線配水管布設替工事
指　名　10社
落札業者　高橋建設㈱
予定価格　17,269,200円
落札価格　14,677,200円
落札率　84.99%

◆川尻浜河原3号線外2路線配水管布設替工事
指　名　10社
落札業者　㈱福泉吉田支店
予定価格　13,219,200円
落札価格　11,188,800円
落札率　84.64%

◆神戸向原地区配水管布設替工事
指　名　10社
落札業者　㈱シンドウ商店
予定価格　7,138,800円
落札価格　6,015,600円
落札率　84.27%

※入札結果は町のホームページ（http://www.town.yoshida.shizuoka.jp）に掲載しています。
問合先　総務課　契約管理部門　☎33－2133

Tosyokan dayori

としょかんだより Vol.252

わくわくそわそわ、冬支度

鮮やかに色づく紅葉、冷たさを増して吹く木枯らし。カサコソと思わず踏み鳴らしたくなる落ち葉、童心をくすぐる木の実。動物たちはいそいそと冬支度を始めます。変化の激しい秋の終わりにゆっくりと周りを見渡せば楽しみがいっぱい。そんな秋の終わりに関する本を紹介します。

◎関連図書

『冬眠のひみつ』
近藤宜昭（こんどうのりあき）監修／PHP研究所

2億5000万年ほど前までは全ての生き物が冬眠していた。長い時間の中で進化を遂げた動植物。冬眠中はいったい何が起こっているのか？恒温・変温動物、植物の冬の過ごし方をイラストや写真で分かりやすく解説。

『東海から行く紅葉絶景』
ぴあ株式会社中部支社

東海地区やそこから少し足を延ばしたところにある紅葉絶景を山、鉄道、水辺、滝・渓谷、寺社という五つのテーマ別で紹介します。ライトアップスポットや、アマチュアカメラマンが教える「紅葉絶景」の撮り方なども掲載しています。

◎静岡県埋蔵文化センターの巡回展を開催

『いつもそばに動物（きみ）がいた』

県内で発掘されたさまざまな動物に関わる土器を展示し、各時代の人間と動物の関わりを解説します。展示を通してヒトと動物の歴史を感じてください。

期　間　12月8日(土)～平成31年1月7日(月)
場　所　図書館2階交流ストリート

◎映画会のお知らせ

日　時　12月16日(日)　14:30～
場　所　図書館1階視聴覚ホール
作　品　『富士ファミリー』（上映時間87分）

富士山のふもとにあるコンビニ「富士ファミリー」。そこには美人三姉妹がいた。年の瀬も迫ったある日、笑子バァさんの前に死んだはずの次女・ナスミが現れ、あるメモを見つけてほしいと言う。メモに記されていたのは脈絡のない七つの言葉。このメモをきっかけに、騒動が起こる。

11月 図書館休館日のお知らせ 12月

11月 日	月	火	水	木	金	土
				1	❷	❸
4	5	6	7	8	❾	10
11	12	13	14	15	⓰	17
18	19	⓴	21	22	㉓	24
25	26	27	28	29	㉚	

12月 日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	❼	8
9	10	11	12	13	⓮	15
16	17	⓲	19	20	㉑	22
23	24	25	26	27	㉘	㉙
㉚	㉛					

●は休館日　開館時間　月～木曜日10:00～18:30　土・日・祝日9:30～17:30

催し物のご案内

◎交流ストリート
（1・2階交流ストリート、親と子の展示コーナー）
▷防火ポスターコンクール入賞作品展示
11月7日(水)～15日(木)
▷人権ポスター展
11月21日(水)～12月5日(水)

◎2階おはなし室
おはなし会
（0～2歳向け）
11月21日(水)　11:00～
12月5日(水)　11:00～
（3歳～小学生向け）
11月17日(土)　14:30～
12月1日(土)　14:30～

◎リサイクル雑誌の配布
日　時　11月25日(日)　10:00～14:00
場　所　1階階段下スペース
対　象　町内在住者
配布冊数　1人10冊まで

問い合わせ　図書館　☎33－3434　FAX33－2300　URL　http://www.lib.yoshida.shizuoka.jp/　携帯電話からはhttp://www.lib.yoshida.shizuoka.jp/mobile/

COOKING

つくってみませんか 学校給食メニュー

MENU vol.152

野菜と麦のスープ

大麦には食物繊維が豊富に含まれています。食物繊維は、昔は、栄養ではなく「食べ物のカス」と考えられていました。しかし、腸を掃除して便通を良くしたり余分なコレステロールなどを体外に出す作用があることが分かり、現在では体にとって欠かせない栄養素になっています。不足しがちな栄養素なので積極的に食べましょう。また今回の大麦は、平らにつぶしてある押し麦を使用しています。押し麦は蒸気でやわらかく加工してあり、薄くなっているので、調理時間が短く使いやすくなっています。

●材　料（4人分）

鶏もも肉	50グラム	コンソメ	2グラム
ベーコン	35グラム	塩	小さじ1
大麦（押し麦）	20グラム	こしょう	少々
キャベツ	100グラム	しょうゆ	適宜
タマネギ	70グラム	鶏がらスープ	20グラム
ニンジン	50グラム	水	500cc
小松菜	30グラム		

●作り方

①押し麦はさっと洗っておく。鶏肉はこま切れで食べやすい大きさに、ベーコンとキャベツは短冊切り、タマネギはうす切り、ニンジンはいちょう切り、小松菜は2センチ幅に切っておく。
②鍋に水を沸かして鶏肉とベーコンを入れ、十分にアクをとる。タマネギ、ニンジン、大麦を加えて10分程度煮たら、キャベツ、小松菜を加えてコンソメ、しょうゆ、鶏がらスープを加え、全体に火が通るように煮る。最後に塩とこしょうで味を調える。

広報 はいく

―霜月

網棚は夏帽ばかりローカル線　吉永　しん
女坂くねれる傍に石蕗の花　松浦　伸博
俎板に砕け散らせり銀杏の実　良知　満枝
魔女の箒借りたきほどの落葉かな　片山　英雄
卒寿の秋家族で囲む果おこわ　久保田彦子

広報 たんか

玉ゆら短歌会

伝来の田の荒れゆくは見過ごせず老躯（ろうく）励まし今日も草刈る　藤田　一男
台風が過ぎし吉田の茴空アメリカ映画のラスト思わす　高木　とみ
この先に何が起こるか眼をこらせと言はむばかりに百日紅（さるすべり）散る　増田　静代
名月に名月あり、のしあわせをしみじみ思う老いのたそがれ　益田トミエ
満月を仰げばこころにひびきくるいにしえ人の名歌のかずかず　田村　姓子
校正にインク尽きたるボールペン馴染（なじ）みしその軸（じく）なして捨つ　谷内　幸子
初トマト栽培難（なん）くたった二個鳥についばまれ貴重な一個に　鴨川　友江

人の動き

平成30年10月31日現在
住民基本台帳人口29,665人
（前月比 －38）
男 14,859人　女 14,806人
※内外国人　人口 1,432人
男 642人　女 790人
世帯数11,204戸（前月比－34戸）
組 数　549組（前月比 0組）
出生 18人　死亡 19人
転入 105人　転出 138人
※その他の増減－4

ご逝去お悔やみ申し上げます

地区	氏名	世帯主
川尻	杉本（すぎもと）	京澄（きょうすみ）夫
住吉	松本（まつもと）	菊江（きくえ）
川尻	松浦（まつうら）	京（きょう）昇
住吉	荒波（あらなみ）	茂樹
住吉	岸端（きしばた）	しう辰雄
住吉	ぶん	本人
住吉	福世（ふくよ）	金二（きんじ）行弘

※10月1日～31日までに家族の承諾を得た人のみ掲載しています。

あなたの税金が町をつくります

11月の納税

国民健康保険税　第5期

11月30日(金)までに納めてください

納税は口座振替が便利です

問合先　税務課
収納管理部門
☎33-2109

広報よしだ 712
2018 11月号
平成30年11月10日発行
発行/吉田町　編集/総務課　〒421-0395 静岡県榛原郡吉田町住吉87　☎0548-33-2131　Eメール soumu@town.yoshida.shizuoka.jp　URL http://www.town.yoshida.shizuoka.jp/

かがやく笑顔

Happy Birthday

ハッピーバースデー

YOSHIDA kagayaku-egao

11月生まれ

丹所一輝くん
（3歳・片岡）
トミカ大好きなかっちゃん。パパママを名前で呼んでくるお茶目な子♡3歳おめでとう。

水上琴葉ちゃん
（3歳・住吉）
いつも面白いこっちゃん。これからも我が家のムードメーカーでいてね！おめでとう♡

糸川希優ちゃん
（3歳・大幡）
ダンス大好きノリノリきゆちゃん☆いっぱい踊って元気にすくすく大きくなってね♡

川本珠莉ちゃん
（1歳・神戸）
好奇心旺盛で甘えん坊のたり。大好きなねぇねとこれからも元気にすくすく育ってね♡♡

曽根彩暖ちゃん
（2歳・神戸）
歌って踊るのが大好きな彩暖。すくすく大きく育ってね☆☆彩暖は家族の宝物です♡

野中琉生くん
（1歳・住吉）
いないいないばぁにハマリ中のりゅうちゃん☆たくさん遊んで元気いっぱい育ってね♡

お子さんのかがやく笑顔募集！
12月号の対象者

▶町内在住で12月に1歳～3歳（平成27･28･29年の各12月生まれ）の誕生日を迎えるお子さんを6人募集します。なお、応募者多数の場合は抽選となります。
※抽選の結果は当選した人にのみこちらから詳細について書類を郵送します。
応募期限　11月20日㈫ 17:00まで
応募・問い合わせ　総務課 秘書広報部門　☎33－2131（電話にて応募受付）

編集後記

Editor's note

秋がだんだん深まり…といいたいところですが、今年は秋を楽しむ前に冬が来てしまいました。朝晩の冷え込みがとても厳しく、家に帰ると毛布にくるまってしまいます。日も短くなり、夕方下校する子どもたちの影がずいぶん長くなっているなぁと。忙しくて余裕がないと、そういうことにもあまり気付かなくなってしまいますが…▼「笑えないときにはニコっとするだけでいいんだよ」そう教えてくれたのは、今回取材させてもらった榛原総合病院副看護部長の大井さん。「歯を見せるだけでも…」。笑いヨガの大石さんもそう話していました。たとえ作り笑いでも、脳が勘違いして幸せ感を呼ぶ脳内ホルモン『エンドルフィン』を作るのだそう。笑顔には人を幸せな気持ちにする力があるんですね。ブスッとした顔よりやっぱり笑顔を見たくなりますから▼広報の写真もそう。撮った写真を確認していると、写真の中の笑顔につられてニヤっとしている自分に気付きます。今回登場するボランティアの皆さんの笑顔もステキです。ぜひその笑顔にニヤッとしてください。そしてエンドルフィンをたくさん出して、幸せ感を味わってくださいね。

総務課 秘書広報部門　中村伊里

「広報よしだ」は再生紙を使用しています